

金剛石

八代市立第六中学校

学校だより

令和7年10月3日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を發揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成～共に成長していく学校～」

保護者アンケート(上期)の結果～ご協力有り難うございました～

9月末に安心メールにて上期の保護者アンケートを実施しました。お忙しい中にご回答いただき、感謝申し上げます。質問は24項目ありましたが、概ね肯定的な回答が多く、有り難く感じました。良好な項目は次のとおりでした（90%以上）



○学校は講話や授業、職場訪問や職場体験などを通して職業観・勤労観を育てている	100
○子供は熱心に部活動に参加し頑張っている	100
○学校は避難訓練などの命を守る行動について適切に指導を行っている	98.4
○子供は交通ルールを正しく守り登下校している	98.4
○学校は小学校と連携しながら教育活動を進めている	98.2
○学校は家庭・地域と連携・協力しながら教育活動を進めている	96.6
○子供は学校・社会の規則やマナーを守っている	96.6
○学校の敷地、校舎内外はきれいに整備・清掃されている	96.6
○子供は先生や同級生、地域の人に進んであいさつをしている	95.0
○学校は道徳科の授業や道徳教育の充実に努めている	94.8
○学校はいじめや差別のない学校・学級づくりに努力している	94.8
○学校は生徒の悩みや相談に親身になって応じ、一人一人を大切にしている	94.7
○子供は朝食をきちんと食べている	93.3
○学校は問題行動等が発生した場合、生徒の立場で問題解決のために対応している	92.8
○学校は分かりやすい授業を工夫して行っている	90.0
○学校は学校・学年・学級だより、HP等で情報発信をしている	90.0

一方、肯定的な回答が低かった項目は次のとおりでした（70%未満）

△子供は授業の内容を理解している	66.6
△子供は家庭で掃除や手伝いなどを行っている	63.4
△子供は宿題や授業の予習・復習などの家庭学習を行っている	58.3
△子供はゲームやLINE・メールなど、時間や約束を守って使っている	50.9
△子供は家で自分のくつやスリッパなどをならべている	43.3

良好な項目の中にもまだ十分とは言えないところもあるかと感じていますので、さらなる向上をめざして取り組んでいきます。授業に関しては「分かりやすい授業を工夫している」の項目は良好な結果だったのに対して、内容理解に関しては肯定的な回答が今ひとつでした。生徒の理解度等の把握に努めながら、実態や個に応じた指導に心がけていきます。また、家庭学習もまだまだ習慣化できているとは言い難い面もありますので、教科や学年ごとに丁寧に指導をしていきたいと考えています。さらに、掃除や手伝い、靴等をならべる、情報機器の使用ルールを守るという点に関しては生徒の内面的な成長を促すよう教育活動全般を通して取り組んで参りますので、今後も保護者の方々のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

なお、前後期制に関するご意見や学校からのお知らせに関するご意見もいただきました。前後期制は行事や授業に生徒がじっくりと取り組めると同時に業務の効率化という目的もあります。慣れない感覚もあられるかもしれません、どうぞご理解ください。また、学校からのお知らせは紙媒体や安心メール等、アナログとデジタルの双方から行っていきます。年間行事や学校だよりについては学校ホームページにアップしておりますので、そちらでご確認ください。



金剛橋から六中の正門にかけての通学路が木の枝や草が生い茂り通りにくくなっていました。先日、金剛コミセンに相談に行ったところ、その日のうちに町内会長さんとコミセンの方がきれいに剪定してくださいました。六中生の安全のためにご尽力いただいている地域の方々がいらっしゃることを心強く思いました。心から感謝申し上げます。有り難うございます。

